

# 石田小学校区子ども会

## 1 石田小学校区子ども会の紹介

石田小学校区子ども会には6つの子ども会があります。小学校児童はほぼ100パーセント入会しており、兄弟の幼児や子ども会に関わる保護者もたくさん入会しています。石田小学校は、市学校再編計画により、今年度をもって神前小学校と統合して寒川小学校になり、132年間の石田小学校の歴史に幕を下ろそうとしています。

石田小学校区子ども会の最後の年として、子どもの心に残る活動をしようと計画してきました。そこで、計画をするにあたり、2つのスローガンを考えました。

- ① 子ども主体の活動をする事、②活動にねらいを持つことです。

## 2 1年間の活動計画

月	校区子ども会行事	単位子ども会行事
4月	子ども会総会	総会
7月	さぬきっこフェスティバル	
7～8月		ラジオ体操 奉仕活動 レクリエーション
9月		デイキャンプ
10月	石小キッズフェス	
3月	子ども会総会	歓送迎会

## 3 活動成果

### (1) 校区子ども会

#### ① さぬきっこフェスティバル

「世界に1つだけの・・・」をキャッチコピーにして、プラバンとキャンドルづくりのブースを担当しました。子ども達が気軽に楽しめ、しかも安価で手に入れることができるプラバンづくりをすることにしました。当日まで、子ども達が自主的に作れるように、作業の手順をかけたカードを写真入りで作成したり、プラバンに写せるキャラクターをたくさん用意したりしました。

もう1つのキャンドルづくりについては、子ども会の役員でない保護者の方が進んで提案していただき、計画、準備、当日の運営までしていただきました。でき上がったかき氷や動物キャンドルは、プロ顔負けの出来ばえでした。子ども達の好奇心を満たす実践をしていただき、ありがたかったです。

どちらの活動も好評で、予定の数をほぼ売り上げることができました。できた作品を満足そうに持ち帰る子ども達の顔がとても印象に残り、私達もやってよかったなあと思いました。





## ② 石小キッズフェス 10月13日(土)



児童と幼児111名、子ども会役員と保護者35名、合計146名の参加で、小学校の体育館で盛大に行うことができました。

幼児から6年生までで10人程度の異学年グループを10作り、5つのスポーツをローテーションしながら活動していき、得点を競いました。種目は、フリースロー、ユニホック、スカイクロス、ストラックアウト、グランドゴルフです。

この活動を行うにあたり、ねらいを3つ考えました。1つ目は幼児から6年生までの異学年グループで、一緒に活動することで仲良く協力することです。2つ目はグループでの活動なので、自分勝手な行動をせず、ルールを守り、集団の中で規律正しい行動をすること、3つ目は会を運営する子ども会育成者や様子を見守ってくれる保護者にあいさつをしたり、お礼を言ったりすることを通して、礼儀正しく感謝の気持ちを持つことです。

どの活動も学校ではあまりできないもので、子ども達はみんな楽しそうに活動していました。マイペースで活動する子もいましたが、年上の子は年下の子にやり方を教えたり、一緒に移動しようと声を掛けたりして、互いに相手を思いやる様子もたくさん見られました。

活動時間に違いがあるので、活動と活動の間に待つ時間ができてしまいますが、待っている間、きちんと整列して待つグループもたくさんありました。

開会式では「おはようございます。」、閉会式では、お世話してくれた育成者に対して「ありがとうございました。」というあいさつの声が体育館に響き渡りました。

## (2) 単位子ども会

### ① カナリア子ども会

7月29日に「ミニ運動会」をすることにしました。小学校の体育館で子ども会の思い出づくりをすることと、子ども主体に、話し合い、計画、準備することをねらいにしました。参加予定者も、幼児、保護者を含めて合計57名になりました。しかし、当日、台風の接近で警報が出たため、残念ながら中止になってしまいました。



毎年8月第1日曜日に行っている親子ふれ合い作業でした、忠霊塔のそうじでは、例年、地域のお年寄りのみなさんが事前に草枯らしをまいてくださっていることで、当日、子ども達や保護者は枯れた草を簡単に抜くことができました。6時から開始とはいえ、とても暑い中、1時間半続けました。作業の後、忠霊塔に関する話をお年寄りの方から聞きました。子ども達が住む地域の大切な場所をきれいにしたり、地域の歴史を学習したりすることで地域を大切に思う気持ちを育てるとともに、子ども会の活動に協力して、支えていただいている地域の方に感謝したいと思います。これからも、忠霊塔の清掃活動は続けていきたいです。



## ② 双葉子ども会



8月26日、日曜日に夏レクを行いました。学校の家庭科室をお借りして、子ども17名、幼児1名、大人7名、合計25名の参加でクレープ作りとビンゴゲームを行いました。

子ども主体で行うことをねらいとして、夏レクの計画をするときには、高学年の子どもにどんな活動をするか意見を出してもらい、クレープ作りとビンゴゲームに決定しました。買いものも4～6年生の希望者が行いました。

当日は、子どもが作成したレシピを6年生の子がみんなに伝えてから、クレープ作りに挑戦しました。高学年を中心に協力して楽しく作ることができました。サラダクレープとデザートクレープの2種類をお腹いっぱいになるまで食べました。

その後は、高学年の子が進行して、ビンゴゲームを行いました。食器を洗ったり、台を拭いたりする後片付けも、子ども達が進んでしました。

子どもが主体になって、計画、準備、運営をし、子どもみんなが協力して活動できた有意義な活動になりました。

## ③ ひまわり子ども会

9月23日、日曜日に南川キャンプ場で子ども34名、幼児5名、大人30名、合計69名の参加で、デイキャンプを行いました。安全面を考え、保護者も一緒に参加してもらうようにしました。活動内容は、カレー、竹パン作りとレクリエーションです。

ひまわり子ども会でも子ども主体で活動することをねらいとしました。夏休みに、6年生7名が集まり、レクの内容、レクに使う小物作り、名札作り、景品の買い出しをしました。

当日は、子ども達を1班5～6名の6グループに分け、6年生がリーダーになりました。各班に調理中の子ども達を見守るお母さん数名、かまどを管理するお父さん1、2名を配置し安全に作業できるようにしました。1班に1つの鍋とかまどを使い、上学年と下学年が助け合いながら、カレーを作りました。カレーができ上がった後は、弱くなった薪で竹パン作りをしました。

昼からは、レクリエーションをしました。最初は、6年生が考えた友達クイズを6年生が進行して行いました。その後、宝探しゲームをしました。夏休みに、6年生が作っていた玉を、あらかじめ役員が道端の中に少し見える程度に隠しておき、自分の班の色の玉を多く探したチームの勝ちです。小さい子も楽しめるゲームなのでたいへん盛り上がりしました。

子ども達が協力して昼食を作り、自然いっぱいのキャンプ場の中で、空き時間には自分達で遊びを考えたり、走り回ったりと笑顔いっぱいの有意義な時間を過ごせたと思います。





#### ④ 青葉子ども会



「みんなで自分達の子ども会の名前を考えよう」というテーマの活動をしました。神前小学校と石田小学校が統合するにあたり、神前地区に、同じ「青葉」という名前の子ども会が存在していたことがそのきっかけとなりました。

子ども達自身が子ども会の名前を決めるという活動を通して、子ども会に所属しているという意識を高め、「自分達でよい子ども会にしたい!」という気持ち

を持ってもらいたいと考えました。そして、単にアンケートをとり、集計して、子ども会の名前を決定するのではなく、名前に込めたこんな子ども会にしたいという気持ちを話し合っただけで決めることにしました。

しかし、青葉子ども会には子ども達の話し合いをする場所がありません。石田の南部にある地区と、西部にある地区が離れていて、しかも、全員が入れるような集会場もないからです。そこで、学校に話し合いをする場所の提供を依頼することにしました。

3月に、アンケート用紙を配りました。内容は「どんな子ども会にしたいか」と「そんな子ども会にするためにどんな子ども会の名前がよいか」です。4月に学校で行われた地区児童会に役員が参加し、持ち寄ったアンケートに書いた意見を発表していきました。その時には、子どもが司会し、全員が発表しました。子ども達が中心になっていること、一人一人がどんな意見を持っているかをみんなに知ってもらうためです。7月には、地区児童会の話し合いで出た意見をまとめ、2回目のアンケートをとりました。いくつかの中から1つを選び、選んだ理由も書いてもらいました。11月には、学校の昼休みに1つの教室に集まって、最終決定をしました。最終候補の「スマイル」「四つ葉」「青空」とそれぞれの名前の由来を紹介しました。何人かに意見を言ってもらってから、多数決で決めてよいか確認し、来年度からは「青空子ども会」になることに決定しました。

みんなで、新しい名前を一生懸命考えたので、子ども達は青空という名前に愛着がわいたと思います。名前を一緒に考える活動を通して、子ども同士の絆が深まったと思います。また、今までの子ども会活動は全員参加することがほとんどなかったのですが、場所を提供するという学校の協力を得て、全員参加で活動できたことはとてもよかったです。来年度からは澄み切った青空のように、さらに仲良く、元気に活動してきたいと思っています。

#### 4 おわりに

来年度からは、寒川小学校区子ども会として活動します。神前地区の方と協力して、子ども会活動にねらいを持ち、子ども主体の活動ができるようにしていきたいと思っています。